

# 慶應義塾大学医学部 内科学教室

## 慶應内科の特色

慶應義塾大学医学部内科学教室は伝統的に「**内科は一つ**」という理念のもと、内科全科をしっかりと研修するプログラムが用意されております。



診療7科が責任もって先生方を**丁寧に、熱心に教育します**。研修終了時には内科のどのような疾患であっても診療のマネジメントができる、総合力をもった医師となれるよう指導しています。その上で各診療科に配属後、専門領域に進捗することで、患者さんが待望する「**総合力を持ったレベルの高い内科専門医**」を輩出してきました。伝統的に「**臨床の慶應**」と言われる所以がここにあります。

内科各診療科は互いに風通しよく、協力して診療を行っております。全科をローテーションすることで様々なつながりができます。直接一人一人ペアとなって指導するスタイルにより、**診療7科ごとに一生の師**を仰ぐことができ、将来的にも様々な面でメリットがあります。

## 幅広い知識と高い専門性を身に付ける 充実したプログラムです。

循環器、呼吸器、消化器、神経、腎臓内分泌代謝、血液、リウマチを約2か月ずつローテートし、スタッフ、病棟指導医から密な指導を受けます。Common diseaseを多数経験できる一方で、各病院から紹介を受けた困難症例を、専門的な知識と技術をもとに治療方針を決めていく過程を学ぶ経験ができます。病棟では身体所見とくに「**神経所見**」「**聴診技術**」をはじめとした基本的な診察技術に重点を置きます。指導医とともに毎日の回診と指導を受けることで、実践的な内科研修を行います。さらに希望者は内視鏡などを含めた技術練習や各診療科で基礎や臨床の研究を開始することも可能です。慶應大学での1年間のローテート後は関連病院にて引き続き総合的な内科研修を行います。興味ある分野にあわせてサブスペシャリティの研修を並行して開始します。



## 内科研修後は？

各診療科へ所属して大学へ戻ります。指導教授のもとで、臨床業務、国内・海外留学、大学院入学、関連病院でのさらなるキャリアアップを目指します。先生方それぞれのビジョンにあわせ、**充実したキャリアを積んでいけることを第一に**考えて、内科学教室みんなで一緒に考えていきます。

## 慶應内科で研修をするメリット

大学病院での各分野の研修を通して「総合内科力」を磨くことができます。これにより、**generalistとしての力を持ちあえわせた専門医**になることができます。医師としての基本を身につける上で非常に重要な今の時期に、一人ひとりの患者さんに時間をかけて丁寧に対応しながら診療過程の実際を身に付けることで、しっかりとした基本が作られます。**一生の仕事としての内科医です。ぜひ慶應大学で内科の基礎から応用をバランスよく学んでみませんか！！**

内科学教室では、出身大学や慶應での臨床経験は全く問いません。研修医の先生たちがストレスなく研修できるように、率先して業務の改善、効率化をはかっております。**有意義な研修生活を送れるよう全力でサポートします。**



## 問い合わせ先

内科学教室 HP: <http://www.keio-med.jp/>  
研修医専修医担当主任 川田一郎 ichirok@a3.keio.jp